

## 時代を主体的に切り開いていく子どもの育成を！

校長 松本 雅史

生命の萌芽に満ちた季節を彩るように、ひと雨ごとに春の深まりを感じるこの頃です。

春時雨（はるしぐれ）小糠雨（こぬかあめ）桜雨（さくらあめ）春霖（しゅんりん）春に降る雨には、さまざまな呼び名があることから伺えるように、昔の人は天気にもさまざまな呼び名を付けて楽しんできたようです。蕾が膨らみ、草木の芽吹くこの時期、雨はまさに恵みの雨だったのでしょうか。

新年度を迎え、どの学年の児童も1つずつ進級し、5年生は最高学年生になりました。そして、晴れてピッカピカの新入生131名を迎えることができました。ことに新入生のご家庭におかれましては、慶びもひとしおのこととお慶び申し上げます。小平第八小学校児童161名の保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。ご入学、ご進級誠にありがとうございます。

さて、新学期を迎える2日前、新教室、入学式会場の整備作業を行いました。これには、最高学年となった新6年生が登校して、大いに力を発揮してくれました

昨年度本校は、小平市教育委員会の研究指定校として

『夢を描き、追い求め、実現する児童 ～ 探究の質を高める教師の振る舞い ～』のテーマで授業研究をすすめました。こどもの「やりたい!」「なりたい!」といった思いや願いを実現する学びを探究的な学びのプロセスに位置付けて、日々の授業の中で具現化しようと追究してきました。その中で、

「もっと考えたい!もっとやってみたい!」

「自分にも、自分たちにもできるんだ!」

「自分たちこそが、未来をつくる主体者なんだ!」

と主体的に学びを切り開いていく姿が引き出されました。

この主体的に考え、行動する学びは、これからの未来を逞しく生きる上でとても大切な力を育みます。本年度はさらに、よりよく生きていこうとする他者との関わりを通じて、自己の考えや生き方をより広げ、深める学びを進めてまいりたいと思います。

小平第八小学校は、教職員一同力を合わせて、こうした学びの創造に保護者、地域の方々と連携し、コミュニティ・スクールとして、チーム八小の輪を広げ、絆を深めながら、しっかり取り組んでまいりたいと思います。本年度もご理解とご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いたします。